

問題 A 解答例

[1]

- ①ふた ②やきん ③がいぜん ④くず ⑤わずら(わす)
⑥ぼうせき ⑦きわ(まる) ⑧な(える) ⑨はやく ⑩おうへい

[2]

- ①誓 ②私怨 ③火中 ④溝 ⑤撤回
⑥阻 ⑦懐 ⑧哺乳 ⑨醸 ⑩鑑定

[3]

- ①点・ウ ②羊・オ ③雷・イ ④令・エ ⑤遇・ア

[4]

- ①あんな馬鹿者に説教するなんて馬の耳に念仏だね。
②角を矯めて牛を殺す。
③先生はカバンをお持ちになりましたか。
④彼とは馬が合う。(彼とは反りが合わない。)
⑤遊びにいきたいのですが、病気になるのはいやなので、ストレスがたまります。

[5]

I

- ① 15字以内

親の言うことを聞かなくなる

(別解)主体性が強まる

- ② 20字以内

中高校生の食事量の減少と欠食の増加

II

子育て資源のなかでは、子が自由に遊べたり同世代と遊べたりする場や機会の減少が目立っている。新型コロナウイルスの流行によって様々なストレスがかかっている子供たちにさらにストレスがかかっていることが想像できる。就寝時間の乱れや食習慣の悪化も考え合わせると、子供たちは心身ともに苦しい状態にあるだろう。私自身の高校生活を考えても容易に想像できる。修学旅行や文化祭がなくなり、部活動も自由にできなくなり、オンライン授業となって対面授業までなくなって友達と会えなかった経験は辛いものだった。さらに気になるのは、親が子育てについて相談できる場や機会が減っていることだ。親自身がコロナでストレスを抱え、経済事情が悪化する者も多い中、相談の場や機会の減少は

危険な状態と言える。親と子供の共倒れの可能性もある。

幼稚園の教諭や保育士は子供のストレスを減らし子供の心身の健康を守るために、今まで以上に、日々の仕事の中で子供達の心身の状態を把握し的確に対応しなくてはならない。子供達の様子を注意深く見守り、何か問題があればすばやく対応する。上司や先輩、同僚との連帯も必要だ。また一方、子育ての相談相手として親の期待に応えなくてはならない。そのため普段からしっかり勉強し、親とのコミュニケーションを密にする必要がある。やるべきことは多い。